

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年9月19日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-8-1-1
事務事業名 重度心身障がい者医療費給付事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	保健福祉課
	一般	01-030102001	細々目名	係等名	社会福祉係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	8	障がい者保健・医療・福祉対策の充実		
	基本事業名	1	障害者の自立支援		

事業概要 実施内容	重度心身障がい者に医療費の一部を給付する 受給者証の交付申請 受給者証の交付 医療費給付申請 給付				
根拠法令等	本宮市重度心身障がい者医療費の給付に関する条例	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定( 年度 ~ 年度)	
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費 39,966 円	15 工事請負費 円
	7 賃金	円	12 役務費 円	18 備品購入費 円
	8 報償費	円	13 委託料 204,750 円	20 扶助費 49,412,614 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料 円	合計 49,657,330 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		重度心身障がい者	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	自己負担分の1割の医療費の給付	活動指標名・式(アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標(1) 名称	医療費給付受給者
		指標(2) 式	
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	医療費の負担の軽減を図る	成果指標名・式(アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標(1) 名称	一人当りの医療費給付額
		指標(2) 式	医療費総額 ÷ 受給者数
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか			
重度障がい者の経済的負担の軽減と福祉の増進が図られる			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	人			645	700	
	活動指標(2)						
	成果指標(1)	円			76,608	80,000	
	成果指標(2)						
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円		24,706	28,028	
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円		24,951	28,029	
	事業費計(A)	千円		49,657	56,057		
職員数	人			0.5	0.5		
人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373		
人件費計(B)	千円			4,187	4,187		
総事業費(A+B)	千円			53,844	60,244		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
受給者が増える傾向にあり医療費の給付額が伸びている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
重度障がい者の経済的負担軽減にも必要である。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
経済的負担の軽減が図られた。	市が行う医療費の給付事業である。	障がい者手帳等を受けている者が対象者であるので妥当である。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
重度心身障がい者の経済的負担の軽減を図れるが、医療費の助成額が増えることで、市の財政負担が増える。	重度心身障がい者の経済的負担が増える。	類似事業はない。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
障がい者手帳の交付を受ける人が増えている。	他業務と兼務し最小人数で行っているためむずかしい。	市の助成は1割でそれ以外は自己負担である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	特になし																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要	なし																							
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策	なし																							

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								